

案件3 彼方上地区における既存タクシーを活用した実証実験の結果報告

令和8年度 第1回
富田林市交通会議 資料3

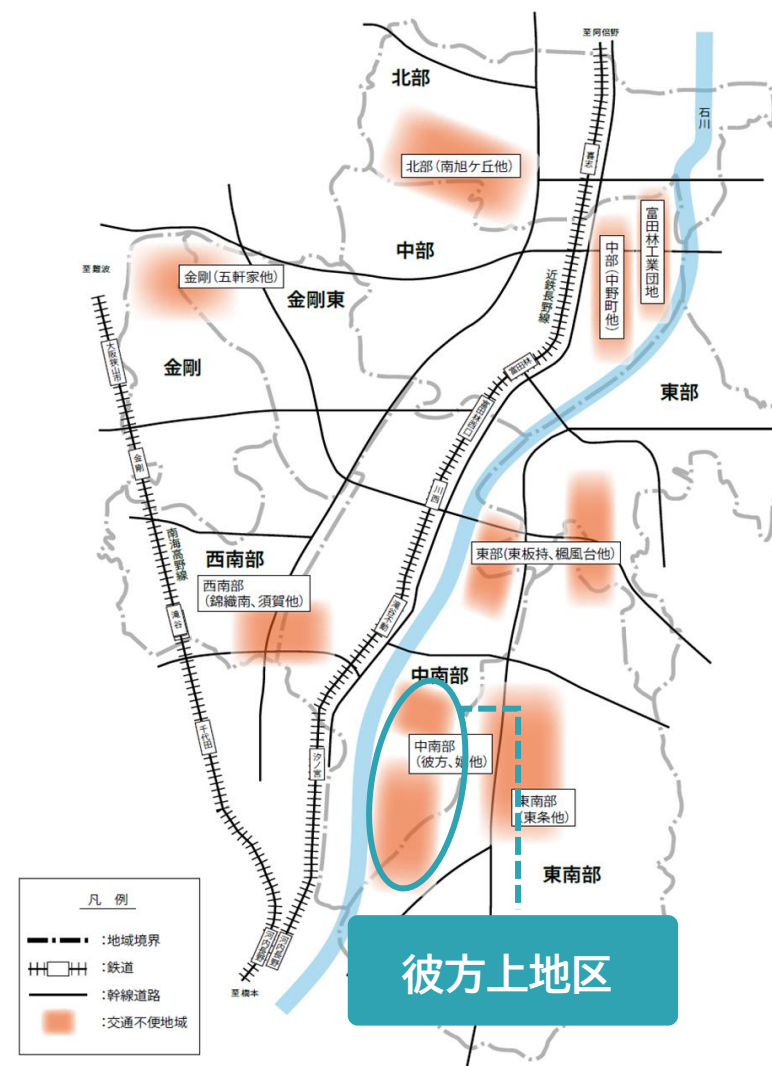
目次

- 1 彼方上地区とは
- 2 これまでの経過
- 3 利用実績
- 4 アンケート調査について

1 彼方上地区とは

- ✓ 主催:彼方上7町会まちづくり協議会
- ✓ 活動地域:彼方上7町会(富田林市大字嬉、横山、伏見堂)
- ✓ 人口:1,331人(令和7年3月時点。以下同じ。)
- ✓ 世帯数:693世帯 高齢化率(※):43.7%
- ✓ 地域の特徴:高齢化により、移動困難者が増えている。
また、坂道や狭い道が多く、徒歩移動が困難な方が増えている。

※高齢化率:地域の人口に対する65歳以上の高齢者が占める割合



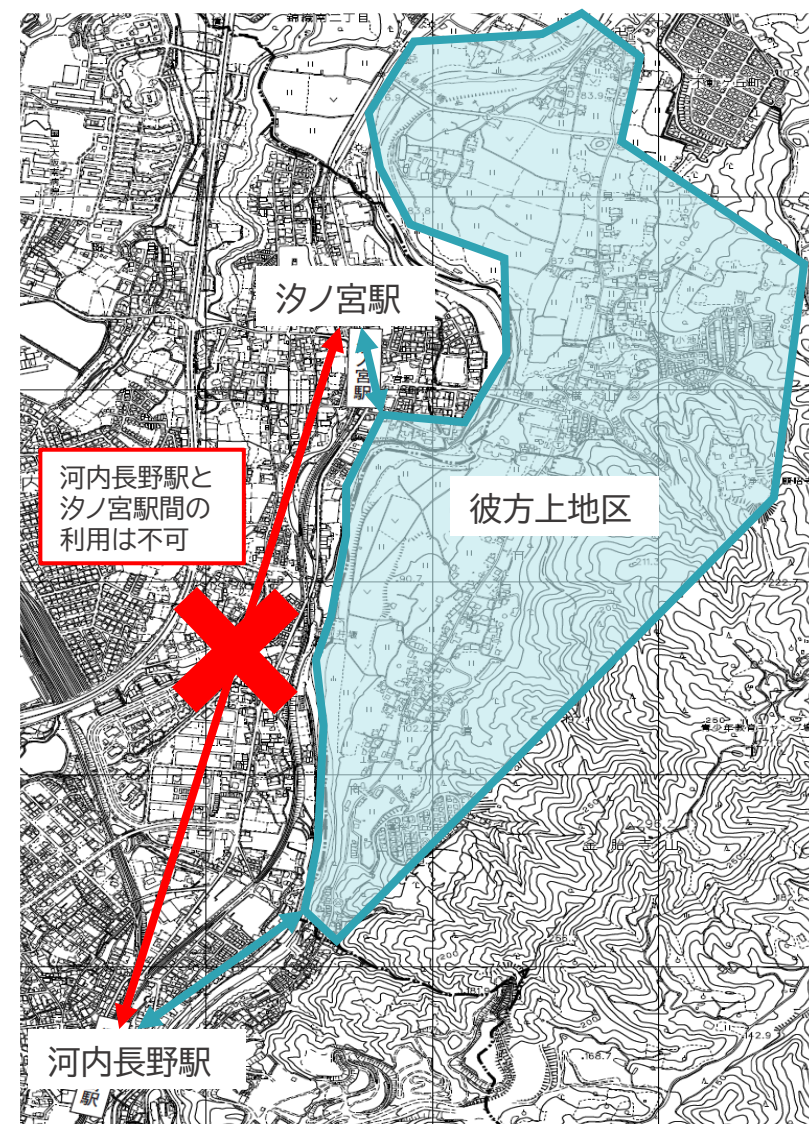
2 これまでの経過

平成30年	4月 6月～12月	公共交通の検討を開始 第1回・第2回ワークショップ
平成31年	4月	住民アンケートの実施
令和2年	1月	第3回ワークショップ、その後コロナ禍により検討を休止
令和3年	10月 12月	休止していた公共交通の検討を再開 地域による運行計画(案)の検討
令和4年	7月 11月1日	富田林市交通会議による実証運行の承認 彼方上地区地域公共交通「上セブン号」第1回実証運行(12月28日まで)
令和5年	3月 8月	実証運行後の住民アンケートの実施 勉強会の開催
令和6年	3月～5月 9月 11月	第2回実証運行の計画案及び利用促進策について協議 既存のタクシーを活用した実証実験の実施を決定 富田林市交通会議で既存のタクシーを活用した実証実験(案)の承認
令和7年	～10月 10月15日～ 12月14日	実証実験の開始に向け、機運醸成策の検討、及び実施 既存のタクシーを活用した実証実験を実施
令和8年	5月	実証実験後のアンケート調査を実施予定

2 これまでの経過

本実証実験の概要は、以下のとおりである。

項目	内容
利用対象者	彼方上地区の住民及び彼方上地区へ来訪される方でタクシー券をお持ちの方
適用エリア	河内長野駅または汐ノ宮駅と彼方上地区との相互区間及び彼方上地区内を発着とする場合のみ適用
期 間	令和7年10月15日(水)から12月14日(日)までの2か月間
時 間	期間中毎日、午前9時～午後5時
料 金 (利用者負担額)	1人につき、大人300円(障がい者・小児は半額)



実証実験エリア

3 利用実績

■ 全期間及び1日あたりの平均利用人数(月別)

全期間で合計1,164人が利用し、1日あたりの平均利用人数は、19.1人となった。

期 間	10月15日~31日	11月1日~30日	12月1日~14日	合 計
合 計	298人	527人	339人	1,164人
1日あたり	17.5人	17.6人	24.2人	19.1人

■ 曜日別・1日あたりの平均利用人数

平日は月曜日、土・日・祝日は土曜日の利用が最も多い結果となった。

月	火	水	木	金	土	日	祝
24.3人	19.6人	20人	19人	22人	18.7人	12.6人	15人

■ 利用時間帯

午後の利用が多く、特に16時台に利用が集中していることが分かった。

9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台
96人	109人	136人	140人	158人	137人	157人	231人

3 利用実績

地区別の利用状況

青山台自治会および嬉桜ヶ丘自治会の利用が特に多く、両地区で全体の約49%を占めた。

青山台	嬉桜ヶ丘	嬉	嬉南第二	サンロード汐 の宮	横山	伏見堂	その他
285人	282人	157人	117人	113人	75人	73人	62人

発着別の利用状況

河内長野駅を発着とする利用が全体の約96%を占めており、河内長野駅を出発し彼方上地区を目的地とする利用が約72%、地区内から河内長野駅へ向かう利用が約24%となった。

河内長野駅 発 彼方上地区 着	彼方上地区 発 河内長野駅 着	汐ノ宮駅を発着地を含むもの	彼方上地区内の移動のみ
830回	278回	40回	10回

4 アンケート調査について

利用実績では利用ニーズが把握しきれないことから、地域内の全住民を対象にアンケート調査を実施することとなった。

アンケート調査の項目について、主に以下のことについて着目して実施する。アンケート調査による住民の意見も踏まえながら、今後の運行計画について検討を進めていく予定である。

- ・家族などの送迎されている場合、負担に感じているか
- ・実証実験のタクシーを利用されなかった方について、その理由
- ・実証実験のタクシーを利用された方について、その利用状況（特に行きと帰りで交通手段が違う場合はその理由）
- ・実証実験の満足度
- ・今後、実証運行が実施された場合の利用の有無
- ・実証実験の結果を踏まえた今後の考え方について

※詳細は、参考資料1「彼方上地区実証実験後のアンケートについて」を参照